

平成二十七年三月二十七日提出  
質問第一七七号

東日本大震災の復興予算に関する再質問主意書

提出者 鈴木貴子

## 東日本大震災の復興予算に関する再質問主意書

本年三月三日付け朝日新聞にて、「復興予算九兆円使われず」との見出しで、「東日本大震災の復興予算として国が二〇一〇一―一三年度に計上した総額約二十五兆円を会計検査院が調べたところ、一三年度末現在で、少なくとも九兆円が使われていなかった。年度をまたぐ事業のためにつくった基金全体では、六割が使われていないことが判明。福島、宮城、岩手三県が主体の事業を初めて現地調査すると、被災地のニーズに事業が合っていない実態も浮かんた」との報道がなされている。

右と「前回答弁書」（内閣衆質一八九第一二四号）を踏まえ、再質問する。

- 一 「前回答弁書」（内閣衆質一八九第一二四号）を起案した者の官職氏名を明らかにされたい。
- 二 前回主意書で当方が、二〇一〇一―一三年度の復興予算で、具体的に予算を計上し、使われなかった予算に対し担当省庁ごとの詳細の説明を求めたところ、「前回答弁書」（内閣衆質一八九第一二四号）では、何ら答えられていない。具体的に予算計上し、使われなかった予算は何か。担当省庁ごとに詳細を明らかにされたい。

三 前回質問主意書で、東日本大震災の復興予算がどうして円滑に且つ迅速に使われていないのか説明を求

めだが、「前回答弁書」（内閣衆質一八九第一二四号）では、当方の質問に対し、誠実な答弁がなされて  
いない。どうして東日本大震災の復興予算が円滑に使われなかったのか。政府の説明を求め  
る。右質問する。